

国語 採点のポイント

(3 一次・分割前期)

問題番号 配点	正 答 例	採点のポイント
<p style="text-align: center;">4</p> <p style="text-align: center;">〔問5〕</p> <p style="text-align: center;">配点 10点</p>	<p>私にとつての記憶の拠り所となるものは、近くの図書館のいすと机です。幼いころは毎日通い、わくわくしながら本を読みました。あの読書体験が私の好奇心の原点です。今そのいすと机を見ると懐かしく思い出します。懐かしさは、自分を肯定し、気持ち对未来にひらかれる感情だと筆者は述べています。私は、夢中で読書したころを振り返り、改めて自分の知的好奇心の原点を大切に思いながら、将来の夢に向かって努力しています。</p> <p style="text-align: right;">(199字)</p>	<p>○テーマ「自分の『記憶の拠り所』となるもの」に即した自分の意見、主張が適切に書かれている。</p> <p>○本文中の筆者の主張を的確に捉え、その主張を踏まえて、文章が適切に書かれている。</p> <p>○自分の意見、主張の根拠となる具体的な体験や見聞について、適切に書かれている。</p>

各学校において、採点のポイントを踏まえて『部分点の基準』を作成し、『部分点の基準』との点数』を定めること。

なお、受検者の実態等にに応じて、次の例のように詳細な基準を定めることができる。

- ・ 「○○について××が書かれている。」のように、具体的な内容を加えること。
- ・ 「○○と△△が書かれている。(3点)」「○○が書かれている。(2点)」「△△が書かれている。(1点)」のように、段階を設け、段階ごとの点数を設定すること。
- ・ 「誤字が一つ以上ある。(1点減点)」のように、部分点の基準を加えること。